

春季八ヶ岳エンデュランス・ライド大会(春季JAPAN CUP) 要項

1	主 催	八ヶ岳エンデュランス・ライド大会実行委員会
2	後 援	北杜市 北杜市教育委員会 山梨県馬事振興センター 山梨エンデュランス・ライド協会(YERC)
3	競 技 日 程	2025年5月16日(金) 受付(参加馬の健康手帳・登録証提出) 08:00～10:00 馬体照合 09:00～11:00 役員打合せ 11:00～12:00 獣医検査 13:00～15:00 開会式・ブリーフィング(競技者打合せ会) 15:00～16:00 エンデュランス資格試験講習会 受験者に別途通知 2024年 5月17日(土) EN80 春季JAPAN CUPスタート 6:00～ (日馬連公認80km) EN60(日馬連公認60km) スタート 6:30～ EN40(日馬連公認40km) スタート 6:45～ トレーニング・ライド40km スタート 7:00～ トレーニング・ライド20km スタート 7:15～ チャレンジ・ライド10km スタート 7:30～ 表彰式 18:00～
4	場 所	山梨県馬術競技場を発着地とする特設コース
5	コース概要	砂・土・碎石・ウッドチップ・舗装路 標高差最大1ループ460m(約1000m～1460m) クルーポイント・給水ポイントは地図(YERC Web内またはYERC Facebook内)を参照 諸事情により変更の可能性あり。変更する場合はブリーフィング時に告知します。 (Web) YERC : https://yerc.net (facebook) YERC : https://www.facebook.com/groups/7904373549617010/

【大会実施要項】

(1)	競技種目	1. EN80春季JAPAN CUP 日馬連公認競技 30km+30km+20km 3区間 ◇走行制限時間 8時間53分 第2ループゴール時のカットオフタイム 【13:25】 カットオフタイム 【16:13】 制限時間時の平均時速:9km/h 2. EN60日馬連公認競技 30km+30km 2区間 ◇走行制限時間 6時間40分 カットオフタイム 【13:50】 制限時間時の平均時速:9km/h 3. EN40日馬連公認競技 20.6km+20km 2区間 ◇走行制限時間 4時間30分 カットオフタイム 【11:55】 制限時間時の平均時速:9km/h 4. 40kmトレーニング・ライド(全乗協E2級検定コース) 20.6Km+20Km 2区間 ◇走行制限時間 4時間30分 最速タイム 2時間54分 【10:36】 カットオフタイム 【12:10】 平均時速:9～14km/h 5. 20kmトレーニング・ライド(全乗協E3級検定コース) 20km 1区間 ◇走行制限時間 2時間30分 最速タイム 1時間40分 【8:55】 カットオフタイム 【9:45】 平均時速:8～12km/h 6. 10kmチャレンジ・ライド(YERC種目) 12.8km 1区間 ◇走行制限時間 2時間15分 最速タイム 1時間15分 【8:45】 カットオフタイム 【9:45】 平均時速:5.68～16km/h	
(2)	参加資格 ① 共通資格 競技者 競技馬	1. 野外のエンデュランスコースにおいて人馬の安全を確保する能力を有する者。 2. 満18歳未満の者については保護者の同意を必要とする。 1. 妊娠が明らかで妊娠120日以上の子馬、および離乳前の子馬は参加できない。	

	完走証明	2. 競技会当日馬健康手帳を持参し受付に提出すること。 3. 公認競技においては、日馬連乗馬登録証を持参すること。
	クルー	1. 完走実績の証明は、それぞれの主催者の発行する完走証明書の写しが必要であり、それは国の内外を問わない。 1. 競技者は1団体につき1名以上のクルーを参加、会場に1名は待機させること。
②	競技種目資格	
	1)EN80競技 競技者	【春季JAPAN CUP】 1. 日馬連騎乗者資格E限定B級以上の取得者でEN60km競技を1回以上完走していること。 2. 年齢は14歳になる年からとする。
	競技馬	1. 日馬連登録馬であること。 2. 年齢は5歳以上とし、EN60km競技を1回以上完走していること。
	2)EN60競技 競技者	1. 日馬連騎乗者資格E限定B級以上の取得者でEN40kmの競技を1回以上完走していること。 2. 年齢は14歳になる年からとする。
	競技馬	1. 日馬連登録馬であること。 2. 年齢は5歳以上とし、EN40km以上の競技を1回以上完走していること。
	3)EN40競技 競技者	1. 日馬連騎乗者資格E限定B級以上を取得していること。 2. 年齢は14歳になる年からとする。
	競技馬	1. 日馬連登録馬であること。 2. 年齢は5歳以上とする。
	4)40kmトレーニング・ライド*(全乗協E2級検定)	
	競技者	1. 日馬連騎乗者資格E限定C級以上又は、全乗協E3級以上を取得していること。 2. 年齢は10歳になる年からとする。但し14歳未満については日馬連E限定B級・全乗協E2級以上を取得している同伴者を必要とし同伴者が共にゴールすることを原則とする。
	競技馬	1. 年齢は5歳以上とする。但し3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。
	5)20kmトレーニング・ライド(全乗協E3級検定)	
	競技者	1. 日馬連騎乗者資格C級以上又は、全乗協馬場3級以上を取得していること。 2. 年齢は10歳になる年からとする。但し14歳未満については日馬連E限定B級・全乗協E2級以上を取得している同伴者を必要とし同伴者が共にゴールすることを原則とする。
競技馬	1. 年齢は5歳以上とする。但し3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。	
6)10km チャレンジ・ライド(YERC種目)		
競技者	1. 騎乗者資格は必要としないがクラブ責任者及び騎乗する馬のオーナーが走行可能と認めた者。 その他の条件は20kmトレーニング・ライドと同様とする。	
競技馬	1. 年齢は5歳以上とする。 2. 3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。その場合は、クラブスタッフまたは日馬連騎乗者資格E限定B級以上または全乗協E2級以上の取得者が騎乗することを条件とする。	
(3)	褒賞	1. 順位表彰:上位者(原則1～3位) 賞状・リボン・副賞 2. ベスト・コンディション賞(除トレーニングライド・チャレンジライド) 賞状・副賞 3. 完走者全員にオリジナル完走記念品 4. 審判団特別賞(トレーニング・ライド及びチャレンジ・ライド 他)
(4)	完走証明書	1. 完走した人馬について完走証明書を交付する。
(5)	競技会規程	日馬連公認競技においては日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。 非公認競技・種目については日本馬術連盟競技会規程最新版を準用する。
	1)獣医検査・インスペクション 途中区間 最終区間 検査の基準	1. エンドライン通過後15分以内とし再インスペクションは1回のみ受けられる。 エンドライン通過後20分以内とし再インスペクションは受けられない。 1. 最高心拍数は、64拍/分以下とする。但し、気象条件等により技術代表、獣医師団長及び審判長の協議の上で低い基準値に変更されることがある。 2. 継続的に歩様の異常を呈している馬は失権となる。 3. 代謝機能の状態、健康状態に基づいて失権となる場合がある。
	2)強制休止時間	1. 途中区間のVETゲート通過より40分間をホールドタイムとする。
	3)走行時間	1. 走行時間は第1区間スタートから最終区間フィニッシュライン通過までの時間としホールドタイムを減じたものとする。 2. 走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が最終インスペクションに合格したものを完走とする。
	4)スタート	1. スタートは各競技・種目ごとに一齐に行なう。

	5)順位決定 6)ベスト・コンディション賞	1. 順位は、最終インスペクションに合格した人馬の中から走行時間の少ない順とする。但し、トレーニング・ライド、チャレンジ・ライドについては順位をつけない。 1. ベスト・コンディション賞はEN80、EN60、EN40競技ごとに上位入賞馬の中から決定される。但し、獣医師団及び審判団の判断により該当馬がない場合も有り得る。																		
(6)	落鉄対策	1. 各自充分な対応をすること。(イーザーブーツ等) 2. 再装蹄にあたっては、外部からの援助を受けることができる。 3. 主催者で装蹄師の手配をするが予備鉄は各自用意すること。 ・予備鉄がない場合、装蹄できないことがある(装蹄料は実費負担してください) ・コース上などでの再装蹄等には、主催者が用意した装蹄師は原則対応しない。 ・主催者が装蹄師を手配できない場合もある。 ・クラブ装蹄師が対応する場合であっても必ず主催者に連絡し、その指示に従うこと。																		
(7)	落馬・放馬対策	1. 落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からの援助も受けられる。競技を続行する場合は落馬・放馬した場所に戻り再スタートする。 2. 落馬、放馬等の事故があった場合は大会本部に必ず連絡をすること																		
(8)	参加申し込み方法	1. 参加申込みの締め切り(必着)4月18日(金) 極力e-mailを利用のこと。 2. 馬の変更は申込書記入の予備馬の中から行える。 予備馬登録に登録した予備馬はすべての競技に変更できる。 4月18日以降の変更料 1項目につき 変更料 2,000円 2,000円 3. 18歳未満の参加者は保護者の承諾書を添付すること。 4. 参加申込み後の欠場は、参加料・施設使用料は返金いたしません。 走行前のインスペクションで不合格となり予備馬に変更した場合も変更料は徴収します。 5. 送付先 〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町10265 八ヶ岳ロングライディング内 山梨エンデュランス・ライド協会 事務局 email:yercinfo@gmail.com TEL: 080-5145-9853・岡田																		
(9)	参加料	<table border="0"> <tr> <td>EN80km参加者</td> <td>1名</td> <td>(一般) 85,000円 (賛助会員) 80,000円</td> </tr> <tr> <td>EN60km参加者</td> <td>1名</td> <td>(一般) 70,000円 (賛助会員) 65,000円</td> </tr> <tr> <td>EN40km参加者</td> <td>1名</td> <td>(一般) 55,000円 (賛助会員) 50,000円</td> </tr> <tr> <td>TR/ER40km参加者</td> <td>1名</td> <td>(一般) 50,000円 (賛助会員) 45,000円</td> </tr> <tr> <td>20km参加者</td> <td>1名</td> <td>(一般) 30,000円 (賛助会員) 25,000円</td> </tr> <tr> <td>10km参加者</td> <td>1名</td> <td>(一般) 20,000円 (賛助会員) 15,000円</td> </tr> </table> <p>(含レクリエーション保険料)</p> <p>*競技会中に馬に関わる事故はレクリエーション保険で補填できる場合があるので、主催者までお早めにご相談ください。</p> <p>【振込先】 山梨中央銀行 小淵沢支店 口座番号 普通 432608 口座名義 山梨エンデュランス・ライド協会</p> <p>※今年度より山梨エンデュランス・ライド協会の賛助会員向け割引を開始いたします。 今大会の申込みと賛助会員申込を同時にいただくと、今大会より割引を適用し、今後の八ヶ岳大会及び協会イベントに会員価格で参加いただけます。 詳しくはHPで確認願います。</p>	EN80km参加者	1名	(一般) 85,000円 (賛助会員) 80,000円	EN60km参加者	1名	(一般) 70,000円 (賛助会員) 65,000円	EN40km参加者	1名	(一般) 55,000円 (賛助会員) 50,000円	TR/ER40km参加者	1名	(一般) 50,000円 (賛助会員) 45,000円	20km参加者	1名	(一般) 30,000円 (賛助会員) 25,000円	10km参加者	1名	(一般) 20,000円 (賛助会員) 15,000円
EN80km参加者	1名	(一般) 85,000円 (賛助会員) 80,000円																		
EN60km参加者	1名	(一般) 70,000円 (賛助会員) 65,000円																		
EN40km参加者	1名	(一般) 55,000円 (賛助会員) 50,000円																		
TR/ER40km参加者	1名	(一般) 50,000円 (賛助会員) 45,000円																		
20km参加者	1名	(一般) 30,000円 (賛助会員) 25,000円																		
10km参加者	1名	(一般) 20,000円 (賛助会員) 15,000円																		
(10)	参加馬の入厩	1. 16日(金)入厩、17日(土)退厩は ¥3,432-×2日間= 6,864円 2. 5月15日(木)まで及び18日(日)以降の入厩料 1日(馬場使用料込) 5,412円 (競技場の利用料改訂により変更になる場合があります。) 3. 入厩が15日以前及び退厩が競技会の走行中や18日以降になる団体・個人の方は、申込時にその旨ご一報ください。																		
(11)	馬の移動に関して	日本馬術連盟馬インフルエンザ予防接種実施要領を適用する。 1. 馬の健康手帳を携行し受付時に提出すること。 馬インフルエンザ予防接種 ・基礎接種(初回とその後21日以上60日以内に2回目)、その後6ヶ月+21日以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていること。但し競技会に参加する場合は入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種または基礎接種(2回目)を受けていなければならない。 ・入厩する1週間前の接種は接種歴として認められない。 2. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3ヶ月)馬匹は出場できない。																		
(12)	開会式・ブリーフィング (競技者打合せ会)	1. 5月16日(金) 15:00より審判棟2F会議室(変更の場合あり)にて行なう。 2. 競技者または所属団体の代表者は必ず出席すること(代理を認める) 3. 打合せ会で決定あるいは確認した事項を優先する。																		
(13)	表彰式	1. 5月17日(土) 18:00より審判塔2F会議室(変更の場合あり)にて行なう。 2. 正当な理由なく表彰式に参加しないものは入賞の資格を失う場合がある。																		

(14)	<p>重要なルール</p> <p>安全対策</p> <p>選手の服装</p> <p>用具</p> <p>スタート・ゴール</p> <p>コース走行中</p> <p>失権・棄権</p> <p>上訴</p>	<p>日本馬術連盟公認競技は日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。 非公認競技・種目は同規程最新版を準用する。 参加者は公認競技・非公認競技を問わず、最新版の日本馬術連盟競技会関連規定を理解・遵守すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 競技場審判団長はその単独の裁量により、ある人馬コンビネーションを失権とすることが、その馬および／または選手のウェルビーイング(福利) および／または安全面での最善策であると判断した場合、競技中のいかなる時点でも当該人馬コンビネーションを失権とすることができる。 1. ヘルメットは乗馬用規格のものを確実に締めて着用しなければならない。 2. 靴は滑らかな靴底で12mm以上の踵がある騎乗靴を履くこと。これ以外の靴を履く場合は、ケージ付き/ボックス型の鎧もしくは馬術用セイフティ鎧を使用すること(厳守)。 3. バックガードの着用を推奨する。 1. 拍車、鞭(それに準じたもの)、折り返し手綱の使用はできない。 2. 銜のシャンク(銜枝)はいかなるものも10cmを超えてはならない。 3. 鼻革をきつく締めてはならない。鼻の正面で鼻革に少なくとも2本の指が入るほどに調整しなければならない。 1. 各フェーズスタート時刻から15分以内にスタートしなければ失格となる。 2. 第1フェーズのスタートラインと最終区間のエンドラインは、騎乗して通過しなければならない。 1. 競技者以外の方がコース上を騎乗したり、車両・自転車・徒歩等で併走した場合は失格となる。 2. 競技走行中は緊急連絡のための携帯電話の使用を許可する。 1. 失権・棄権した場合は、他の競技者の走行を妨げてはならない。 2. 失権・棄権した場合においても獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。 3. コース上でリタイアする場合は、速やかに大会本部に連絡すること。 1. 獣医師団の勧告に基づいて審判団が下した決定は最終的なものであり上訴は出来ない。しかし馬の失権処分については、審判団はその理由を説明する義務がある。
(15)	<p>マナーについて</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 走行は左側通行を原則とし、追い越しは原則として右からとするが、以下のマナーを厳守すること。 < 追い越す側 > 1) 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。 2) 左右どちらから追い越せば安全かを判断する。 3) 追い越しを掛ける際に、前のライダーに「右(左)から抜きます」と大きく、はっきりした声で叫ぶ。 4) 前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。 5) 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。 < 追い越される側 > 1) 後ろからスピードの速いライダーが追いついて来てもあわてない。 2) 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。 2. 事故の場合の対応 事故者を発見した場合、後続の競技者は可能な限りの手助けを行ない最も近いチェックポイントまたは大会本部に連絡しなければならない。 3. その他 1) 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。 2) 給水用に用意された水桶などに、馬体を冷やすためのスポンジ等は入れず、馬体にかけて水や汗が水槽等に入らないよう十分注意する。 3) 貯水用の大きな水槽から馬に直接給水しない。 4) 休憩している馬がいる場合は十分な距離をおいて静かに走行する。 5) 蹴り癖のある馬は、目印として尻尾の付け根に赤いテープ等を巻く。 6) 牡馬(種馬)は目印として尻尾の付け根に青いテープ等を巻く。
(16)	<p>注意事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 選手は傷害保険に加入していること。 2. 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。 3. 厩舎・リカバリーエリア・コース・クレーポイント他会場内は火気厳禁、禁煙とする。喫煙は指定された喫煙場所のみで行うこと。 4. この要項にない事項に関しては、関係役員(技術代表、大会委員長、審判長、獣医師団長)の協議で決定する。 5. 各参加チームごとにクレーを1名以上登録・参加させること。 6. 競技会開催中の練習・運動場所(トレーニングトラック)は、競技場内の外周コース及び競技者打ち合わせ会で指定した場所のみです。
(17)	<p>その他</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 家畜伝染病の発生やその他の事由により競技が困難と判断される場合には、競技会を中止することもあるので予めご了承下さい。 2. 各乗馬クラブのオーナー並びに取りまとめを行う者は、クラブ関係者がこの要項及び

日馬連競技会関連規定集に記載のルールやマナー等を理解して遂行するように指導すること。

3. 事故防止・安全対策のため、大会実行委員会が選手の騎乗技術・経験、騎乗馬の調教・馴致・トレーニング等について確認させていただく場合があります。また、その内容によって参加の可否を判断させていただく場合があります。
4. 締切後に参加申込の内容等に重大な不備が認められた場合は、大会役員
の判断で受付けを取消す場合があります。
5. 山梨県馬事振興センターの注意事項等(立入禁止区域・火気使用など)を順守してください。
6. 主催者側で出場人馬やクルーの方々の様子を撮影します。予めご了承ください。
7. 大会中の写真、映像、記録、記事等の新聞、雑誌、テレビ、インターネット等への掲載権は主催者に属します。選手・クルー・チームの方がご自身で撮影された写真・映像等については、私的にご利用いただいて構いません。但し、安全のため、ビデオカメラなどをライダー・馬具等に装着して撮影することは原則禁止します。